



3月16日(土)、17日(日)に駅前マルクトを開催しました。冬が終わり、夏に向かう3月。外出が楽しくなる季節にぴったりの、ピクニック気分が味わえるイベントです。

今回の出店は、AGARIHAMA BREWERY(クラフトビール、タコライス)、Number 13(コーヒー、卵サンド)、カリガリカレー(カレー/16日のみ)、モモタマナ(占い/17日のみ)です。

駅前広場で

春の「駅前マルクト」開催!



くもりの天気でしたが時おり太陽が顔をのぞかせ、のんびりと外でカレーやビールを楽しむことができました。

駅前マルクトは定期的開催する予定です。出店者(出店料無料)も募集中ですので、ぜひご連絡ください。

琉球大学の「地域共創型学生プロジェクト(ちゅらプロ)」という制度で、駅舎活性化を目指す学生チームが2月15日、16日に与那原小学校、与那原東小学校にて出前授業を行いました。各校で3年生の

琉大「ちゅらプロ」が小学校へ出前授業



4時間半をかけて与那原線の約10キロコースを歩き、与那原到着後はビールやカレーを楽しみました。

与那原線ウォーク開催

3月16日(土)、駅前マルクトに関連して与那原線ウォークを開催しました。今回は駅前マルクトがあるので、那覇駅↓与那原駅のくだりコースとしました。町外の方を中心に16名の参加があり、廃線跡や各駅跡をめぐりました。

児童を対象にクイズや路線図を考えるワークシoppを通して沖縄の鉄道について伝えたいです。路線図ワークシoppでは、班ごとに配布された沖縄県の大きな白地図に児童たちが主要観光地などをマークし、その後、話し合いながら好きな中継地や順路を書き入れました。海を超えて本島と離島をつないだり、飛行機のルートマップのように2拠点をつなぐ路線をたくさん生み出したりと様々な路線図ができあがりました。

駅舎では児童の感想文を展示しております(提出分のみ)。この機会にぜひご覧ください。

与那原町立 轻便 与那原駅舎 展示資料館

戦前の沖縄にあった沖縄県鉄道(沖縄県営鉄道/軽便鉄道)。その与那原駅の駅舎を2014年度に復元しました。沖縄県鉄道の歴史や鉄道関係資料を展示する小さな鉄道資料館です。

開館時間 10:00 ▶ 18:00
休館日 火曜日、12/29-1/3
入館料 ¥100(町外)

【入館料無料】町内在住・通勤通学/小学生以下/「障害者手帳」をお持ちの方とその介助者/まち歩きガイドの一行/学習を目的とした団体の講師



公式サイト、SNS
<https://www.yonabaruekisha.com/>



@yonabaru_station

@keibin_yonabaru

2024
3 月号

【発行所】
軽便 与那原駅舎展示資料館
与那原町字与那原 3148-1
TEL 098-835-8888

【発行人】
株式会社 YUKAZE (指定管理者)

駅舎コラム⑨

路面電車と那覇

2024年3月、那覇市が路面電車を導入するニュースが飛び込んできました。今回は与那原を少し離れて、那覇の路面電車について書いてみたいと思います。

ニュースによれば、那覇市内を東西・南北に走る路面電車で、2030年代中頃後半の開業を目指すとのこと。

「初の路面電車」という印象もあるかもしれませんが、実

は戦前の那覇にも路面電車が走っていました。開業したのは県鉄与那原線と同じ1914年。沖縄電気株の経営で、いわゆる私鉄です。路線は通堂から若狭、泊、崇元寺を通り首里までの約7キロ。さぞや多くの利用者があったと思いきや、当時の首里・那覇間は徒歩圏内だったことやバスにコスパで負けたことで開業20年で廃止となりました。

近い将来、路面電車のレールが与那原まで届くことを期待しています。(学芸員K)